

(様式1)

## ながのまちづくり活動公開審査申込書

申込年月日	2013・02・04	受付番号	20
活動部門・コース	1 企画・研究部門	2 実践活動部門	① ホップコース(スタート枠) ② ホップコース ③ <b>ステップコース</b> ④ ジャンプコース
団体の名称	(フリガナ) ケンコウナミライカンガエル ソウイング・ネット 健康な未来を考える sowing.net		
団体の所在地			
代表者	(フリガナ) タカトウ ヨシミ 氏名 高 遠 由 美		
連絡先 (連絡責任者)			
団体の設立年月日	2011.01.10		
設立目的	有害化学物質や環境ホルモンが、環境や身体に悪影響(ガン、アレルギー、奇形、キレル、化学物質過敏症、精子減少、不妊症、性同一性障害 など)を及ぼすといわれています。 長野に住む人たちに身近な生活に潜む化学物質や環境ホルモンが、どのような影響を及ぼすのかを知る場所を設け、意識する人が増えることで、環境汚染防止や病気になりにくくする事ができると思い設立		
活動実績	H23.03.12 より毎月第2土曜日を交流会として情報交流 H25.01.12 時点で23回開催 H23.11.13 第9回交流会開催(特別企画:環境ドキュメンタリー映画「不都合な真実」上映会) H24.01.28 ながの環境パートナーシップ会議10周年記念事業「ながの環境団体大集合」出展・発表 H24.02.25 ボランティアのつどい 出展・発表 H24.06.09 第16回交流会開催(特別講習会:現役薬剤師を招いての勉強会の実施) H24.10.27 Sowing.net フォーラム「健康を考える講演会」実施 講師:立石光敏氏(予防医学研究家) H25.02.02 会員の知識向上のための千葉大学にて研修会		
構成員(会員)数	8名		

<p>応募する活動のタイトル</p>	<p>ながのに環境と健康の芽吹きを</p>																																																
<p>応募する活動の目的及び達成目標</p>	<p>現在の地域や社会の問題・課題、応募する活動の目的  <b>環境問題や健康について市民が知らなければいけない問題</b>  『環境問題や健康に対して、有害化学物質が関係していると気づいている人がまだ少ない』  『環境汚染＝人体汚染と感じている人が少ない』別物と考えている人が多いことがわかりました。  ・交流会を開き環境問題や健康に興味を示した人に、環境問題と健康は同じという事を共有することで、より安全な食品や製品選びができる市民を増やすことを継続する。  ・有害化学物質の曝露形態を知ってもらうことで、少しでも環境や人体への汚染を未然に防ぐ市民を増やす。  ・現在の環境汚染や人体の汚染を知る、市民を対象とした講演会や講座を継続して開く。  環境ホルモン、有害化学物質、動物実験の裏側など、知識や経験を話して下さる先生方（竹内久米司氏、近藤薫子氏、森千里氏、永伊智一氏など）をお招きし、より多くの市民に知ってもらう場をつくっていく。</p> <p>応募年度の達成目標  環境や健康に興味もち自分で対処法を学ぶ人を増やす。  自発的に学習や情報あつめができ、情報発信、人に教えることができる人（環境リーダー）を一人でも多く増やす。</p>																																																
<p>応募する活動の具体的内容</p>	<p>※実施項目、場所、対象者など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月一回第二土曜日、健康を考える交流会を継続して開く</li> <li>・交流会の中から、協力してくれるリーダーを発掘し、育成する</li> <li>・リーダーの知識向上のため、専門家の研修へ参加する（千葉）</li> <li>・10月に「環境ホルモンと人類の未来（仮）」と題し、森千里氏をお招きして200名規模の講演会を実施 翌2月に「生活に役立つエコなコト（仮）」と題し、永伊智一氏をお招きして200名規模の講演会を実施 専門家の生の声を直接聞いてもらう。年二回</li> <li>・講演会を開くことで、交流会周知の活動につながる</li> <li>・健康について疑問に思っていることを開ける場として近藤薫子氏を招いた「市民講座」を6月に開催予定</li> </ul>																																																
<p>年間計画</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="432 1312 592 1379">4月</td> <td data-bbox="592 1312 1002 1379">第26回交流会</td> <td data-bbox="1002 1312 1161 1379">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1312 1442 1379">HP更新</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1379 592 1447">5月</td> <td data-bbox="592 1379 1002 1447">第27回交流会</td> <td data-bbox="1002 1379 1161 1447">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1379 1442 1447">HP更新</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1447 592 1514">6月</td> <td data-bbox="592 1447 1002 1514">第28回交流会</td> <td data-bbox="1002 1447 1161 1514">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1447 1442 1514">HP更新 50名規模の市民講座開催</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1514 592 1581">7月</td> <td data-bbox="592 1514 1002 1581">第29回交流会</td> <td data-bbox="1002 1514 1161 1581">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1514 1442 1581">HP更新</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1581 592 1648">8月</td> <td data-bbox="592 1581 1002 1648">第30回交流会</td> <td data-bbox="1002 1581 1161 1648">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1581 1442 1648">HP更新</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1648 592 1715">9月</td> <td data-bbox="592 1648 1002 1715">第31回交流会</td> <td data-bbox="1002 1648 1161 1715">※野外交交流会</td> <td data-bbox="1161 1648 1442 1715">リーダー勉強会 HP更新 パンフレット作成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1715 592 1783">10月</td> <td data-bbox="592 1715 1002 1783">第32回交流会</td> <td data-bbox="1002 1715 1161 1783">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1715 1442 1783">HP更新 200名規模の講演会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1783 592 1850">11月</td> <td data-bbox="592 1783 1002 1850">第33回交流会</td> <td data-bbox="1002 1783 1161 1850">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1783 1442 1850">HP更新 リーダー研修会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1850 592 1917">12月</td> <td data-bbox="592 1850 1002 1917">第34回交流会</td> <td data-bbox="1002 1850 1161 1917">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1850 1442 1917">HP更新</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1917 592 1984">1月</td> <td data-bbox="592 1917 1002 1984">第35回交流会</td> <td data-bbox="1002 1917 1161 1984">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1917 1442 1984">HP更新 冊子作成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1984 592 2051">2月</td> <td data-bbox="592 1984 1002 2051">第36回交流会</td> <td data-bbox="1002 1984 1161 2051">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 1984 1442 2051">HP更新 200名規模の講演会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 2051 592 2103">3月</td> <td data-bbox="592 2051 1002 2103">第37回交流会</td> <td data-bbox="1002 2051 1161 2103">リーダー勉強会</td> <td data-bbox="1161 2051 1442 2103">HP更新</td> </tr> </table>	4月	第26回交流会	リーダー勉強会	HP更新	5月	第27回交流会	リーダー勉強会	HP更新	6月	第28回交流会	リーダー勉強会	HP更新 50名規模の市民講座開催	7月	第29回交流会	リーダー勉強会	HP更新	8月	第30回交流会	リーダー勉強会	HP更新	9月	第31回交流会	※野外交交流会	リーダー勉強会 HP更新 パンフレット作成	10月	第32回交流会	リーダー勉強会	HP更新 200名規模の講演会	11月	第33回交流会	リーダー勉強会	HP更新 リーダー研修会	12月	第34回交流会	リーダー勉強会	HP更新	1月	第35回交流会	リーダー勉強会	HP更新 冊子作成	2月	第36回交流会	リーダー勉強会	HP更新 200名規模の講演会	3月	第37回交流会	リーダー勉強会	HP更新
4月	第26回交流会	リーダー勉強会	HP更新																																														
5月	第27回交流会	リーダー勉強会	HP更新																																														
6月	第28回交流会	リーダー勉強会	HP更新 50名規模の市民講座開催																																														
7月	第29回交流会	リーダー勉強会	HP更新																																														
8月	第30回交流会	リーダー勉強会	HP更新																																														
9月	第31回交流会	※野外交交流会	リーダー勉強会 HP更新 パンフレット作成																																														
10月	第32回交流会	リーダー勉強会	HP更新 200名規模の講演会																																														
11月	第33回交流会	リーダー勉強会	HP更新 リーダー研修会																																														
12月	第34回交流会	リーダー勉強会	HP更新																																														
1月	第35回交流会	リーダー勉強会	HP更新 冊子作成																																														
2月	第36回交流会	リーダー勉強会	HP更新 200名規模の講演会																																														
3月	第37回交流会	リーダー勉強会	HP更新																																														

<p>活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果</p> <p>※「公益性」の視点</p>	<p>自然はすべてつながっていると気づいてもらう活動をしています。</p> <p>『環境汚染＝人体汚染』ということを理解してもらうことで、環境汚染や不健康を未然に防ぐことができます。事実、自然界や人体の中和能力を超え、分解できない化学物質が環境汚染や不健康に繋がっています。</p> <p>化学物質はすべて証明されているわけではありません。</p> <p>疑わしい化学物質、危険な化学物質を知る機会、場所として交流会や講演会を開き、会を通してより安全な食品や製品選びができる市民を増やすことで、市民の健康や長野の環境汚染をくいとめる事につながります。</p> <p>(10月に行った講演会以降は、継続して参加する人が増えています)</p>
<p>活動を継続するための取り組み(資金面、人材等)</p> <p>※「自立性」の視点</p>	<p>資金面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業、団体を回り、寄付金(賛助会員として)や広告収入を募る</li> <li>・健康、環境問題に関する資料冊子の販売</li> <li>・講演会や市民講座の開催。より多くの人を集め、興行収入で次回の講演会や市民講座の開催につなげる</li> <li>・集客を増やすため、幼稚園 / 保育園 / 学校 / 児童館などへの広報活動</li> </ul> <p>教育委員会 / 社会福祉協議会 など地域に根付いた団体への後援依頼</p> <p>人材面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会、交流会参加者から、同じ思い、考えの人に会員として協力してもらえるようアプローチ</li> </ul> <p>自発的に行動ができ、ノウハウを共有し伝えられるように育てることで、持続的に活動できる組織づくり</p> <p>週1回、会員向け定期ミーティングを開き、催し物の企画、知識向上、情報共有をしていく</p>
<p>翌年度以降の活動内容の概要</p>	<p>翌年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月一回の交流会は継続して開催する</li> <li>・幼稚園など小さい子どもを扱う機関や、他環境関連団体へ働きかけることのできる自立したリーダーを数多く育てる</li> <li>・より多くの市民に知ってもらうための健康講座を開催。収益を得るとともに会員増強を図り、横のつながりを強化する</li> </ul> <p>翌々年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月一回の交流会は継続して開催する</li> <li>・定期的、かつ特定の場所で、健康や環境問題の相談や交流できる場所を作り、話しやすい環境を整える。</li> </ul>
<p>事業の最終目標</p>	<p>市民が主となった環境や健康についてのコンサルティングができる団体にし、健康な仲間が集まることのできる街中カフェを目指し、永続していく。</p>

必要経費

(単位 円)

科 目	金 額	
謝金・賃金	¥360,000-	
旅費交通費	¥183,000-	
消耗品費	¥64,000-	
印刷製本費	¥270,000-	
広告宣伝費	¥50,000-	
通信運搬費	¥32,000-	
使用料	¥85,000-	
備品購入費	¥0-	
支払手数料	¥10,000-	
合 計	<sup>A</sup> 1,054,000 円	

自己資金

名 目	金 額	
会費	¥8,000-	
寄附金・協賛金	¥50,000-	
参加者負担金	¥36,000-	
事業収益金	¥360,000-	
合 計	<sup>B</sup> 454,000 円	

補 助 金 要 望 額 (C)	
※補助割合・限度額 【企画研究部門】 Aの金額以下、ただし10万円以内 【実践活動部門】 (スタート枠) $A \times 0.8$ の金額以下、ただし50万円以内 (ホップ) $A \times 0.8$ の金額以下、ただし100万円以内 (ステップ) $A \times 0.6$ の金額以下、ただし60万円以内 (ジャンプ) $A \times 0.4$ の金額以下、ただし40万円以内	600,000 円 (千円未満切り捨て)